

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	GIST(Gastrointestinal Stromal Tumor)の悪性度、薬剤耐性に関する多施設共同研究
	研究目的	GIST(Gastrointestinal Stromal Tumor)は稀な消化管腫瘍です。切除不能・再発 GIST に対してはイマチニブの投与が行われます。その治療効果は高いものの、イマチニブの一次耐性、二次耐性の獲得が臨床上、問題となっています。しかし、悪性度、耐性に関わる分子生物学的メカニズムは明らかになっていません。イマチニブによる術前・術後補助化学療法が臨床的に行われてきた中で、イマチニブの感受性を治療前に予測することは臨床的に極めて重要となります。多施設共同研究として、GIST の初回切除巣においてその悪性度と薬剤耐性に関する検討を行います。 本研究では、診療記録(カルテ)から得られる情報と、手術時に摘出され院内に保管してある GIST の切除組織の未染プレパラート(またはホルマリン固定パラフィン包埋ブロック)(既存試料)を取り扱い、免疫組織化学染色などに使用します。観察組織内での悪性度、薬剤耐性に関与すると考えられる遺伝子(候補遺伝子 FBXW7,PD-L1 など)の発現程度を評価します。
	研究対象者	2012年12月に登録開始された多施設共同前向き観察研究である『ハイリスク消化管間質腫瘍(GIST)に対する完全切除後の治療に関する研究(STAR ReGISTry)』登録された症例
	研究期間	西暦 2018 年 11 月 16 日 ~ 西暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	林 勉
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	熊本大学大学院生命科学研究部消化器外科学分野 教授 馬場秀夫 済生会熊本病院 高森 啓史 国立病院機構 熊本医療センター 宮成 信友 一般財団法人大阪府警察協会大阪警察病院 西塔 拓郎 兵庫県立尼崎総合医療センター 牧 淳彦 地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立総合病院 高木 正和 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 後藤田 直人 国立大学法人北海道大学病院 小松 嘉人 地独神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院 近藤 正人 公益財団法人がん研究会有明病院 尾阪 将人 日本赤十字社熊本赤十字病院 田中 栄治

		国立大学法人京都大学医学部附属病院 坂井 義治 千葉県がんセンター 滝口 伸浩
--	--	--